

(別表3-1)モニタリング調査における検出状況(水質・底質)

物質 調査 番号	調査対象物質	水質 (pg/L)		底質 (pg/g-dry)	
		範囲 検出頻度	平均値	範囲 検出頻度	平均値
[1]	総 PCB	10~4,500 (47/47)	120	14~300,000 (60/60)	4,200
[2]	HCB	1.4~190 (47/47)	6.1	2.4~5,200 (60/60)	50
[15]	ペルフルオロオクタンスル ホン酸(PFOS)	nd~4,100 (43/47)	230	nd~660 (58/60)	46
[16]	ペルフルオロオクタン酸 (PFOA)	140~11,000 (47/47)	990	nd~410 (57/60)	22
[17]	ペンタクロロベンゼン				
[21]	ヘキサクロロブタ-1,3-ジエ ン				
[23]	短鎖塩素化パラフィン類				
	[23-1] 塩素化デカン類				
	[23-2] 塩素化ウンデカン 類				
	[23-3] 塩素化ドデカン類				
	[23-4] 塩素化トリデカン 類				
[25]	ペルフルオロヘキサンス ルホン酸(PFHxS)	nd~2,200 (38/47)	110	nd~20 (19/60)	nd
[26]	メキシクロル	nd (0/47)	nd	nd (0/60)	nd
[27]	デクロランプラス類				
	[27-1] <i>Anti</i> -デクロランプラ ス	nd~410 (44/47)	6.8	nd~7,300 (53/60)	150
	[27-2] <i>Syn</i> -デクロランプラ ス	nd~1,100 (36/47)	3.8	nd~2,000 (57/60)	59
[28]	UV-328	nd~540 (36/47)	tr(50)	tr(12)~71,000 (60/60)	1,400

(注1) 「平均値」は幾何平均値を意味する。nd(検出下限値未満)は検出下限値の1/2として算出した。

(注2) tr(X)は、Xの値が定量下限値未満、検出下限値以上であることを意味する。

(注3) ■は調査対象外であることを意味する。

(別表3-2)モニタリング調査における検出状況(生物・大気)

物質 調査 番号	調査対象物質	生物 (pg/g-wet)						大気 (pg/m <sup>3</sup> )	
		貝類		魚類		鳥類		温暖期	
		範囲 (検出頻度)	平均値	範囲 (検出頻度)	平均値	範囲 (検出頻度)	平均値	範囲 (検出頻度)	平均値
[1]	総 PCB	240~1,900 (2/2)	680	720~83,000 (18/18)	7,700	63,000~ 380,000 (2/2)	150,000	24~190 (35/35)	60
[2]	HCB	9.3~21 (2/2)	14	21~560 (18/18)	76	2,100~4,200 (2/2)	3,000	70~140 (35/35)	94
[15]	ペルフルオロオクタン スルホン酸 (PFOS)	nd~tr(5) (1/2)	nd	nd~4,900 (17/18)	180	1,400~ 100,000 (2/2)	12,000	1.0~6.8 (35/35)	nd~tr(5) (1/2)
[16]	ペルフルオロオクタン 酸 (PFOA)	nd~13 (1/2)	tr(4)	nd~29 (11/18)	tr(5)	66~2,000 (2/2)	360	4.0~65 (35/35)	nd~13 (1/2)
[17]	ペンタクロロベンゼン	6.0~6.1 (2/2)	6.0	3.4~150 (18/18)	14	220~380 (2/2)	290	36~170 (35/35)	6.0~6.1 (2/2)
[21]	ヘキサクロロブタ-1,3-ジ エン							2,100~6,500 (35/35)	3,100
[23]	短鎖塩素化パラフィン類								
	[23-1] 塩素化デカン類	nd~tr(150) (1/2)	nd	nd~tr(270) (6/18)	nd	tr(410)~610 (2/2)	500	tr(80)~940 (35/35)	210
	[23-2] 塩素化ウンデカン 類	nd (0/2)	nd	nd (0/18)	nd	nd~tr(1,200) (1/2)	tr(550)	nd~1,300 (33/35)	tr(320)
	[23-3] 塩素化ドデカン類	tr(360)~ 1,000 (2/2)	tr(600)	nd~730 (13/18)	tr(350)	700~1,300 (2/2)	950	nd~tr(520) (18/35)	nd
	[23-4] 塩素化トリデカン 類	nd~tr(740) (1/2)	nd	nd~tr(730) (7/18)	nd	nd~1,700 (1/2)	tr(650)	nd~tr(250) (15/35)	nd
[25]	ペルフルオロヘキサンス ルホン酸 (PFHxS)	nd (0/2)	nd	nd~34 (7/18)	tr(3)	56~230 (2/2)	110	0.8~5.6 (35/35)	2.4
[26]	メトキシクロル								
[27]	デクロランブラス類								
	[27-1] Anti-デクロランブ ラス								
	[27-2] Syn-デクロランブ ラス								
[28]	UV-328								

(注1) 「平均値」は幾何平均値を意味する。nd (検出下限値未満) は検出下限値の1/2として算出した。

(注2) tr (X) は、X の値が定量下限値未満、検出下限値以上であることを意味する。

(注3) ヘキサクロロブタ-1,3-ジエンの大気については、他の物質とは異なる方法で試料を採取しており、3 検体/地点の測定を行っている。範囲は全ての検体における最小値から最大値の範囲で示し、検出頻度は全測定地点に対して検出のあった地点数で示した。

(注4) 短鎖塩素化パラフィン類のうち、生物においては塩素数が5 から9 までのものを測定の対象とし、大気において塩素は塩素数が4 から8 までのものを測定の対象とした。

また、短鎖塩素化パラフィン類の結果は、測定法に様々な課題がある中での試行において得られた暫定的な値である。

(注5)  は調査対象外であることを意味する。